

感 染 症 週 報 [市内週報 平成21年第34週]

結核・感染症発生動向調査

平成21年8月25日

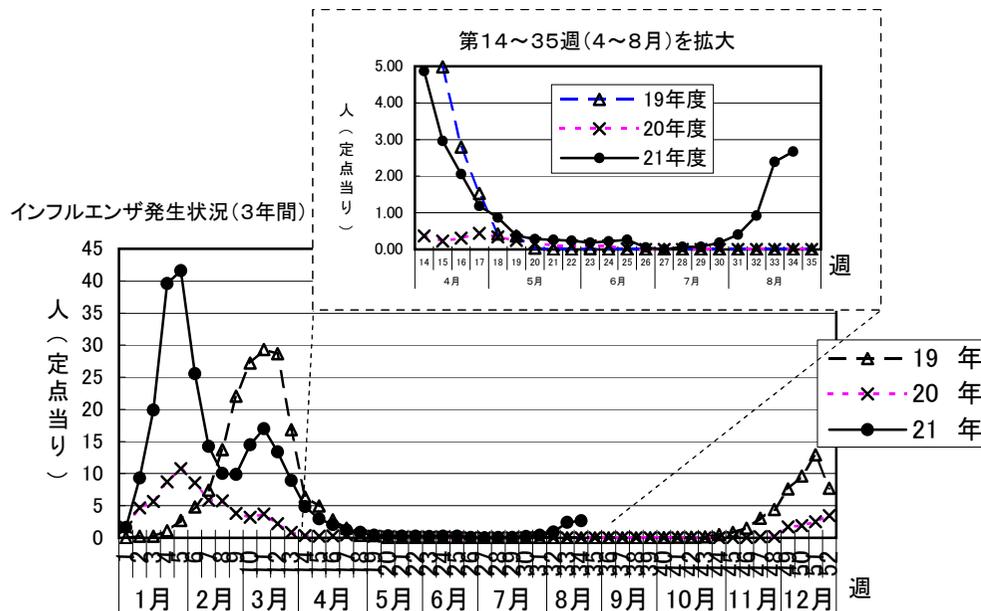
平成21年第34週感染症発生状況【川崎市内】

平成21年8月17日～平成21年8月23日

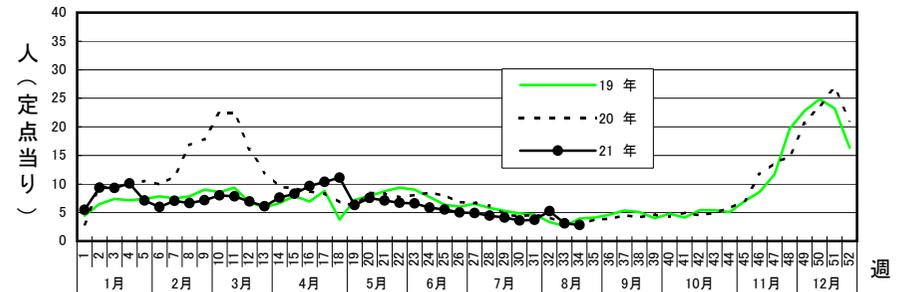
5類感染症(定点把握疾患)	全数把握疾患	届 出	累計(平成21年第1週以降)
第34週で報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) ヘルパンギーナとなっています。 インフルエンザの報告数が先週に引き続き1位になり、定点当り患者数も前週2.39人から2.67人へと増加しました。例年より非常に多い発生となっていますので、今後の発生動向には注意が必要です。 細菌性赤痢の発生が1件(感染原因: 不明、感染地域: 日本国内)ありました。 腸管出血性大腸菌感染症の発生が2件(①感染原因: 不明、感染地域: 日本国内 ②感染原因: 経口感染、感染地域: 日本国内)ありました。 麻しんの発生が2件(①②感染原因: 不明、感染地域: 川崎市)ありました。 ※訂正のお知らせ: 第33週に腸管出血性大腸菌感染症の発生が1件(感染原因、感染地域: 不明)ありましたので追加いたします。	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 8件	結核 269件
	3類感染症	細菌性赤痢 1件 腸管出血性大腸菌感染症 2件	細菌性赤痢 3件 腸管出血性大腸菌感染症 13件
	4類感染症	なし	A型肝炎 1件、オウム病 1件 デング熱 1件、レジオネラ症 4件
	5類感染症	後天性免疫不全症候群 1件 麻しん 2件	アメーバ赤痢 6件 ウイルス性肝炎 2件、急性脳炎 2件 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 後天性免疫不全症候群 12件、ジアルジア症 2件 髄膜炎細菌性髄膜炎 1件、梅毒 4件、 風しん 1件、麻しん 22件
新型インフルエンザ等感染症	-	-	新型インフルエンザ 135件*

◎新型インフルエンザ情報: 集団感染が疑われる事例が、7月24日～8/23までに24件発生しています。

※7月24日以降、新型インフルエンザは全数把握から、集団発生に関連した症例のみの届出となりました。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



ヘルパンギーナ発生状況(3年間)

